# 令和元年8月六角川水系の水害を踏まえた 「六角川水系緊急治水対策プロジェクト」

~国、県、市町等が連携し、逃げ遅れゼロと社会経済被害の最小化を目指す~

【六角川水系緊急治水対策プロジェクト 一覧表】













多久市、武雄市、小城市、大町町、江北町、白石町 佐賀県 気象庁 佐賀地方気象台 国土交通省 武雄河川事務所







令和元年12月20日

①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)

概ね1年 概ね5年

				19,131 —	1947年	
主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	直ちに検討、必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、必要な対策を調整のうえ実施	継続して検討、必要な対策を調整のうえ実施
被災施設等の迅速 な復旧	堤防、護岸、排水機場等の被災施設の復旧		国、県			
河川水位を低下させるための取組	遊水地等の洪 水調整施設の 整備	遊水地の整備	围			
		調整池の整備	围			
	洪水が円滑に 流れやすい河 道整備の推進	河道掘削·樹木伐採	国、県			
		築堤	国、県			
		引堤や分水路等の水位低下策	国、県			
		横断工作物の改築	県	I		
施設規模を上回る洪水に対する取組	危機管理型ハード対策	堤防裏法尻の補強・天端舗装	国、県			
既存施設を活用し た洪水被害軽減対	堰、排水機場等の遠隔操作化、樋管等の無動力化		国、県			
	既存の排水機場、ダム、遊水地、堰などの河川管理 施設について、更なる洪水被害軽減の可能性につい て検討を行うとともに、必要な対策を実施		国、県			
河道•管理施設等	堤防や堰、水門等の適切な維持管理		- 国、県			
の適切な維持管理	河道内の堆積土砂の撤去、樹木・ヨシ等の植生管理					

排水機場の運転調整情報の発信

運転調整情報の提供、事前周知

	水被害軽減対策の推進(流域にお		ı	概ね1年 T		
主な取組メニュー	主な取組項目	対策メニュー	実施主体	直ちに検討、必要な対策を調整のうえ実施	短期的に検討、必要な対策を調整のうえ実施	継続して検討、必要な対策を調整のうえ実施
支川の流出抑制・氾濫抑 制の取組		ため池の水位低下運用	県、市町			
	ため池等既存施設の有効活用	遊休ため池の整備、活用	県、市町			
		越流口の改良	市町			
	クリークを活用した雨水貯留容量の確保	クリークの水位低下運用	県、市町			
		制水門の改良	市町			
		公園、校庭等の雨水貯留施設の整備	市町			
	雨水貯留施設、透水性舗装の整備等	浸透性側溝、ますの設置	県、市町			
		透水性アスファルト舗装	ᄍᆪᆌᄳ			
		各戸貯留施設の費用補助	市町			
		築堤	県、市町			
	支川、水路における氾濫抑制対策	河道掘削	県、市町			
既存排水機場の耐水化の 取組	排水機場の耐水化の推進	防水壁の設置	県、市町			
		排水機場の整備、増設				
浸水被害を軽減する取組	排水機場等の整備	放流先の見直し	国、県、市町			
		排水ポンプ車等の整備	四、乐、川町			
		排水機場の運用の見直し				
"逃げ遅れゼロ"へ向けた 情報発信システム等の整 備	水 仕記 一 空間 監視 ナノニ笠 の 数 供に トフリ	水位計の設置	国、県、市町			
		監視カメラの設置	凶、乐、叩叫			
		情報の発信	国、県、市町			
	浸水予測情報等の発信	浸水予測システム等の検討	国、県			
		氾濫情報、浸水予測情報等の発信	国、県、市町			

国、県、市町

③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

概ね5年 主な取組メニュー 主な取組項目 実施主体 直ちに検討、必要な対策を調整のうえ実施短期的に検討、必要な対策を調整のうえ実施 継続して検討、必要な対策を調整のうえ実施 対策メニュー 「まちづくり」による水害に強い地域への 都市計画マスタープランや立地適正化計画による水 市町 誘導 害に強い地域への誘導 過去の水害を教訓とした宅地高の調査 国、県、市町 住まい方の工夫に関する取住まい方の誘導による水害に強い地域 浸水常襲地帯における居住室標高の設定、指導 づくりの推進 災害危険区域等の設定による居住室高の規制 市町 不動産関係団体への水害リスク情報の 提供と周知協力の推進 不動産関係者へのリスク情報の提供 国、県、市町 水位周知河川の設定 浸水想定区域図の作成 水位周知河川の拡充、洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情 報の周知 市町 ハザードマップ策定 住民への周知 県、市町 浸水想定区域図の作成 国、県 災害の危険度が伝わるきめ 細やかな情報発信の取組 支川の氾濫に着目したハザードマップ等 た作成し、リスク情報を周知 ハザードマップ策定 市町 住民への周知 国、県、市町 早期避難に向けた精度の高い降雨予 予測システムの精度向上 国、県 測、水位予測体制の検討 ケーブテレビ、SNS等を活用した情報発 災害情報等の発信 国、県、市町 信の強化 報道機関と連携した情報発信の強化 報道機関への情報提供 国、県、市町 浸水想定区域における企業、危険物管 理施設への浸水リスク情報の提供 企業、危険物管理施設管理者へのリスク情報の共有国、県、市町

③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

概ね5年 主な取組メニュー 主な取組項目 実施主体 直ちに検討、必要な対策を調整のうえ実施短期的に検討、必要な対策を調整のうえ実施 継続して検討、必要な対策を調整のうえ実施 対策メニュー パネル展の開催広報を活用した周知、イベントを活用 した周知、様々なツールを用いた周知、SNS等を用い 水害の記憶の伝承 国、県、市町 た発信、令和元年8月豪雨の浸水実績図によるリスク 情報の周知 マイ防災マップ、マイ・タイムラインづくりマイ防災マップづくりの支援、マイ・タイムラインづくり の推進 の支援 地域住民や小・中学校生等を対象にし 出前講座による防災教育の実施 国、県、市町 た防災教育の推進 防災教育や防災知識の普及 に関する取組 学校における避難確保計画の作成と避 難訓練の推進 避難確保計画の策定と避難訓練の実施 国、県、市町 まちなかに浸水リスクを表示するまるご まるまちハザードマップづくりの支援 国、県、市町 とまちごとハザードマップの推進 前線性豪雨を対象にしたタイムラインの作成 国、県、市町 前線性豪雨に対応したタイムラインの普 及促進 既存タイムラインの改善 市町 地域防災計画への位置付けの推進 施設への指導、支援 県、市町 避難確保計画の作成と訓練の推進 施設への指導、支援 県、市町 要配慮者施設の避難に関す る取組の推進 講習会の実施 国、県、市町 避難確保計画の作成につながる講習会 県、市町 8月の浸水を踏まえた避難所の見直し 大規模浸水時において大型車両等が通 堤防天端離合箇所の設置、堤防天端の拡幅、主要 国、県 道路等の浸水対策 行可能なアクセス網の確保 掘削残土等を活用した、緊急避難場とし 緊急避難場所の設置 国、県、市町 ての高台整備 大規模災害時における迅速 な復旧支援の取組 水防倉庫の見直し 県、市町 防災拠点の整備、必要な資機材等の確 河川防災ステーション等の防災拠点の設置 国、県、市町